

# 8月23日(火) くもり時々晴れ (第7日目)

時間	場所	移動手段	内容
5:30			起床
6:00			朝食
6:30		歩いて	ホテル出発
7:09	Hilden Hbf 発 (ヒルデン駅)	発	出発 コブレンツへ
	↓		という事で、今日は時間を追いかけてながら画像で追っていきましょう。
	↓		↓ 静の集団
	↓		
	↓		↓ 騒の集団
	↓		
7:27	Solingen-Ohligs Hbf 発 (ゾーリングゲン・オーリッヒ駅)	発	
	↓		
	↓		まず一回目の乗り換え。 朝が早かったけど、みんな朝から元気だ。 俺はちょっと眠い・・・です。
	↓		
	↓		2つ目の電車の中、約1時間半ほど乗る車中では、みんなそれぞれ思い思いに過ごしている。 今年もカード(トランプ)が共通の遊びかな。 っとそこへキセル防止の車掌さんがやってきたよ。チケットチェックだね。 キセルは、ドイツでも厳しい罰則があるよ!!
8:46	Koblenz Hbf 着 (コブレンツ駅)	着	
9:10	Koblenz駅 発	発	
			本日2回目の乗り換え。 まだまだ元気ですよ。 ちょっと天気があやしくなってきた・・・かな。
			
			

いよいよライン河の横を走る電車。窓には対岸の風景が・・・きれいだ。



3つ目の電車の車中。貸し切り状態のこの車両でパッチリ。



山の上にはお城。河には船・・・。

10:09 Ruedesheim Hbf 着  
(リュウデスハイム駅)



ホテルを出てから3時間半、やっと舟に乗るリュウデスハイム駅に着きました。ここリュウデスハイムは国際的なワインの街。私達のふるさと山梨もワインの産地。なんか共通点があるから親近感が出るね。観光客で一年中にぎわう街のようですよ。





さて、この木は何でしょう？

何とこれがブドウの木です。日本では天井のように棚に吊るさりながらブドウができるのに、ここはトマトのような作り方ですね。どれもこれもワイン用のブドウです。

ワインを造っている蔵のようです。日本で言えば・・・ワイナリーってな感じ。



あっ、向こうから誰かみたことがある人が歩いてくる。・・・ととっさに構えたカメラのレンズの向こうに見えてきたのは、なんと勝部！！

皆川) どうしたの？勝部

勝部) えっだって皆川さんがここ歩けて！！

ここはリュウデスハイムーの繁華街(?) ドロツセル通りと言い、ワイン酒場やレストランが立ち並ぶ所です。

さぁそろそろ船着場だ。船に乗るぞー！！

11:00 Ruedesheim 発  
(リュウデスハイム)

船に乗り換えます。



なんだかんだと言っている間にはもう船の上、出発前です。お天気も回復してきました。(ちょっと風が吹いていたけど・・・)

船の中も船上も、人がいっぱいになってきた。日本人も多い！ さすが天下の河下り・・・。さぁ出航です。しばらく河を下りながら歴史の勉強でもしましょうね。ちなみに河はどちら方面に下っていると思いますか？ スイスそれともオランダ？ この後の旅行記で答えを見つけ出してね。。。



リュウデスハイムを出るとすぐ右側の岡の上に見えてくるニーダーヴァルト山の記念碑です。



【ニーダーヴァルト山の記念碑】  
ライン河面より225mの高台、ニーダーヴァルト山の頂上にある。1871年のドイツ帝国を記念して、1883年に作られた。高さ25mの台座に旧ドイツ帝国を象徴する女神ゲルマニア像が置かれている・・・そうです。

ドイツの父なる河《ライン河》。水源であるスイスの山中を発し、オランダのロッテルダムから北海へと流れている。全長1,320kmの国際河川である。その全長の半分以上の698kmはドイツを流れ、点在する古城とブドウ畑が作り出す風景がなんともいえません。さあその風景をじっくり堪能してくださいね。いよいよ出航です。



【エーレンフェルス城】  
13世紀の始めの頃にマインツの大司教達、ライン河税関所として建てた城。15世紀の戦時には宝物保管庫として利用されていた・・・そうです。



【ラインシュタイン城】  
船が出てから20分くらいしたでしょうか？ライン河畔で最も美しい城の一つが左側の山の中腹に見えてきます。ライン河、電車、舟、お城・・・風情がありますね。プロイセンの王子フリードリッヒが当時税関だった建物を城に改築した。今日では、この城は個人の所有物となっているようです。



【バッハラッハ】  
千年以上の歴史を持つ町です。ブドウ栽培学校もここにはあるそうです。

岡の上に見える建物は、現在ユースホステルとして利用されています。以前はシュタウフェンケのシュターレック城であった。



【カウプ】  
城の城門や塔を持った美しい町。ブドウの栽培地としても有名である。山の中腹にあるのは、グーテンフェルツ城である。現在はホテルとして使用している。







【ローレライ】

ライン河の幅が通常の1/3、  
わずか90mに狭くなったとこ  
ろにそびえたつ高さ132mの  
険しい岩壁。暗礁と急な流れ  
から昔から船乗りが恐れた難  
所とされています。  
水嵩が減っている時には河の  
中から「7人の乙女」と呼ばれ  
る危険な暗礁が姿を見せてき  
ます。伝説によると、この乙  
女達は心の冷たさのあまり岩  
に姿を変えられたと言われて  
いる。船乗り達が、金髪で美  
しい水の精の姿と歌声に惑わ  
され暗礁に乗り上げ命を落と  
してしまう伝説の舞台とされ  
た言われています。  
その「7人の乙女岩」はちょう  
ど船がいる辺りにあるそうデ  
す。今日は7人の乙女は出ない  
ようです・・・良かった。

ローレライ伝説をまとめたハインリッヒ・ハイネの詩は有名。

ローレライを過ぎるとこの船の終着場が近  
づいてきます。

【ねこ城】

1393年にカッツェンエルンボーゲン伯爵  
によって建設された。フランス革命軍に  
よって破壊されたが、1898年に再建され  
た。

このねこ城のザンクト・ゴアースハウゼン  
町をはさんで反対側に位置する山には【ね  
ずみ城】と言う城があります。ねこ城の城  
主がばかにしてねずみと呼んだのが由来し  
ているそうなの・・・。



13:15 St.Goarshausen  
(ザンクト・ゴアースハウゼン)





13:27 St.Goarshausen Hbf  
(ザンクト・ゴアースハウゼン駅 発)



約40kmの距離を船で下ってきました。  
また、電車で今度はコブレンツまで。

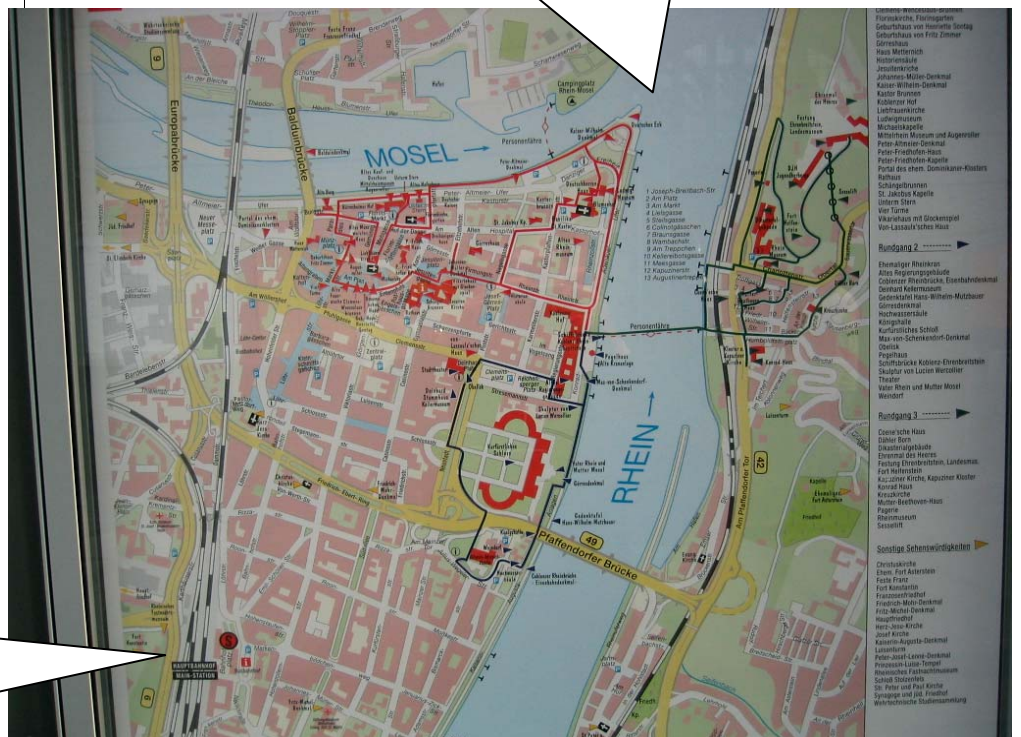


14:01 Koblenz Hbf  
(コブレンツ駅 着)

歩いて



【ドイチェスエック】(直訳するとドイツの角)



ここがコブレンツ中央駅。  
ここから先端の角までの往復を歩いて行きます。ドイ  
チェスエックで集合写真は撮ったら解散！ 集合場所  
は、この駅前のマックだ。  
さぁみんな無事に返ってこ  
られるかな。

14:40 Deutsches Eck  
(ドイチェス・エック)



【エーレンブライトシュタイン城塞】  
コブレンツ近郊のライン河右岸にあり、モー  
ゼル河対岸にそびえたつ堅固な要塞。1919  
年に破壊され、現在では博物館、国立公文書  
保管所、ユースホステルとして利用されてい  
る。

【ドイツ統一記念碑】の前  
で。

父なるライン河と母なるモーゼル河が合流するところ。古代ローマ人はこの二つの河の合流点をコンフルエンテス（合流）と呼んだ。これがこの町、コブレンツと言われる語源である。古代から軍事的に重要な地理的な条件がそろっていたため、町の周囲には大きな要塞がいくつもあった。右の写真のエーレンブライトシュタイン城塞はその中でも最大で堅固な要塞であった。どうですか？下の写真。まるで船の船首のようですね。船に乗っているようでしょ？



《Deutsches Eck》  
ドイチェス・エック

母なるモーゼル河



父なるライン河



14:50 ドイチェス・エックを解散



さて、集合写真を撮ってすぐ解散しました。一時間後にコブレンツ駅前に集合を約束し、またそれぞれで遅くなった風ごはんを食べてくれ・・・と話をし解散した。  
俺もなんか腹減った。ゆっくり駅まで歩いたら30分以上はかかる・・・レストランでゆっくりランチをなんて言ってもらえない。何か探しながら駅方面へ行くか！と歩き出した。少しするとパン屋の中に5人いた。店員の女の子になかなか話しかけられないでいた。あっ河崎に見つかる！隠れる！  
あっ皆川さんだ！ 皆川さんに頼んでもらおう！・・・俺は早足で逃げた。



15:50 Koblenz駅前のマック前に集合

16:12 Koblenz Hbf 発  
(コブレンツ駅 発)

時間前に集合場所に行って待っていたけど・・・時間までに帰ってきたのは、誰もいなかった。やはり時間はかかるな。16:00を回った。まだ5人帰らない。電車に間に合わなくなる・・・ヤバイ！ 16:05遠くから5人が必死に走ってきた。良かった帰って来て。どうやらレストランに入ってパスタを注文。なかなかパスタが来なかったらしい。味う暇もなくパスタを口にかきこみ、必死に帰って来たらしい。お疲れ様！！



17:05 Koeln Hbf 着  
(ケルン駅 着)

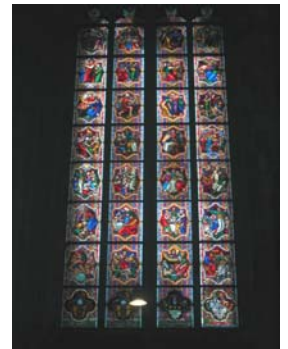
恒例のケルンへやってきました。ここの大聖堂前で写真を撮らなきゃドイツへ来た感じがしないよね。その前に駅の銀行で¥(円)からユーロに両替。

17:20 ケルン大聖堂

【Dom ケルン大聖堂】  
高さ157m。迫力充分！ 奥行き144m、幅86mある。1248年に着工し、1880年に完成したゴシック建築のカトリック寺院で外観もすごいが内部の祭壇や、ステンドグラスなどは本当にすごい！！  
今年も選手達は509段の階段を登ってきました。夕下まで待っていました。ごめん



内部も見学。何回見ても内部のステンドグラスはきれいだ。全ての窓がステンドグラスになっています。中ではパイプオルガンの演奏が行なわれていました。厳かな雰囲気です。



17:50 ケルン大聖堂前を解散

一同買い物へ散っていききました。

はい、何ですか？

ハイピース



ちょっとその学生さん！

チーズ

右から角田、河崎、上原駿、清水、塩田以上5人一緒に街中へ消えて行きました。



一時間あまりではとても回りきれないケルンの街中では、ちょっと慌しく過ごしたのかもしれない選手達も、集合場所のケルン中央駅に一人二人と戻ってくる。

あれ！？向こうから帰って来るのはさっき解散時に声をかけたグループだ。でも面子が変わってるね。右から塩田、清水、上原駿、中島、勝部の5人だね。角田と河崎はどこへ置いてきた？



19:10 ケルン駅へ集合

19:32 Koeln Hbf 発  
(ケルン駅 発)

またまた電車に乗る。

20:01 Duessldorf Hbf 着  
(デュッセルドルフ駅 着)

20:30 中華料理ローズガーデン

夕食 チャーハンと五目ラーメンを食べる・・・これも恒例だ。



21:46

S-バーンでヒルデンに

22:10 ヒルデン街中 車で  
コインランドリー

洗濯へ

昨日、営業時間終了で洗濯ができなかったのが、今日こそは・・・ということでコインランドリーへ急いで行きましたが、やはり時間にはぎりぎり状態。前記したとおり強引に洗濯機を動かしました。管理人がきたら泣きつこう！という事で洗濯開始・・・営業時間をはるかに過ぎて、無事終了。

23:20

洗濯終了

23:40

ホテルに戻る

長い一日が終了しました。疲れました。どっこいしょ！です。本当に。40過ぎた親父にはちょっときつい今日のスケジュールでありましたが、でもマインツからコブレンツのライン河下りは初めてだったので、とても新鮮で楽しかったです。またドイツが好きになってしまいました。船の上でゆっくりビールでも飲めれば、もっと最高だったけどね。選手達もよく最後まで頑張りました。電車で結局何回乗ったのかな。乗り換えの大変だったし、結構あっちこっち行っただけで時間に追われてしまった感も否めないかな。(来年への教訓・・・)

どうでしたか？今日一日の画像を中心とした旅行は。まるでドイツで船に乗っているような感覚を持ちましたか！・・・良かったです！  
ではおやすみなさい。

【8月23日（火）】担当：上原駿也

今日の朝食の時間は6時で、朝ちゃんと起きれるか不安だったけど、部屋の中が暑くてアラームが鳴る前に起きた。最初の観光のライン河下りをする場所までの移動時間が長くて、自分は電車のかたで寝ていた。ライン河下りをしている途中では、城や街並みが良く見られたし、トランプで遊んでいる人や話をしている人など、それぞれの時間を過ごしていた。自分は城や街並みを見たり、写真を撮ったり、最後の方では遊んでいた。次にコブレンツでそれぞれ自由行動。自分達は時間的に買い物はできないと思ったから、昼食をどこで食べるか相談しながら歩いてパン屋に行って買おうと思ったけど、店の人と話をして（本当??・皆川）、何も買わずに出て行った。別のパン屋に行って昼食を歩きながら食べて駅に向かった。次にケルン大聖堂に行った。大聖堂の頂上まで行く階段はすごく長くて、登った時には汗が出ていた。下りるのにもかなり時間がかかった。その後はまた自由時間だったので、スポーツショップで買い物したり、アイスを食べたりした。次に中華料理屋で夜ご飯を食べた。チャーハンが美味しかった。今日一日観光や自由時間などで楽しい一日になった。残り少ないドイツの時間を楽しく過ごしたい。



【8月23日（火）】担当：上原直樹

今日はドイツ遠征の中でも一番忙しい一日だった。朝は5時半に起きて、6時から朝食を食べた。早すぎて全然食べれないと思っていたけど、バイキングがとても美味しくパクパク食べてしまった。朝食のあとは電車に乗り、ライン河の上流へ行った。そこから豪華な船に乗り、快適な海の旅に出た。海の上から見える景色は絶景だった。ただちょっと寒かった。その後はコブレンツに行き、自由行動をした。自由行動の間に昼食を食べるように言われたけど、とにかく時間がなく、菓子とパン一個とピザ一枚だけを急いで食べて、また電車に乗った。電車から降りて着いたところは、大聖堂のある街ケルンだった。ケルンに着いてすぐにケルン大聖堂を見学した。見学といっても階段の上り下りの時間がほとんどでやたら疲れた。その後はまた自由行動で買い物をして、中華料理屋でラーメンを食べてホテルに戻った。今日一日は本当に忙しく、疲れたけど、その分とてもいい時間を過ごせた。

